美道づくり

国道 13 号道路景観改善検討　十文字地区道路景観検討会速報

十文字地区道路景観づくりワーキング開催報告

VOL11
平成 18 年10月発行
国土交通省湯沢河川国道事務所
道路管理課・調査第二課



古内会館での開催風景



新古内会館での開催風景

このニュースペーパーは、国土交通省湯沢河川国道事務所が進めている「十文字地区道路景観検討会」の検討状況について地域の皆様にお知らせするものです。

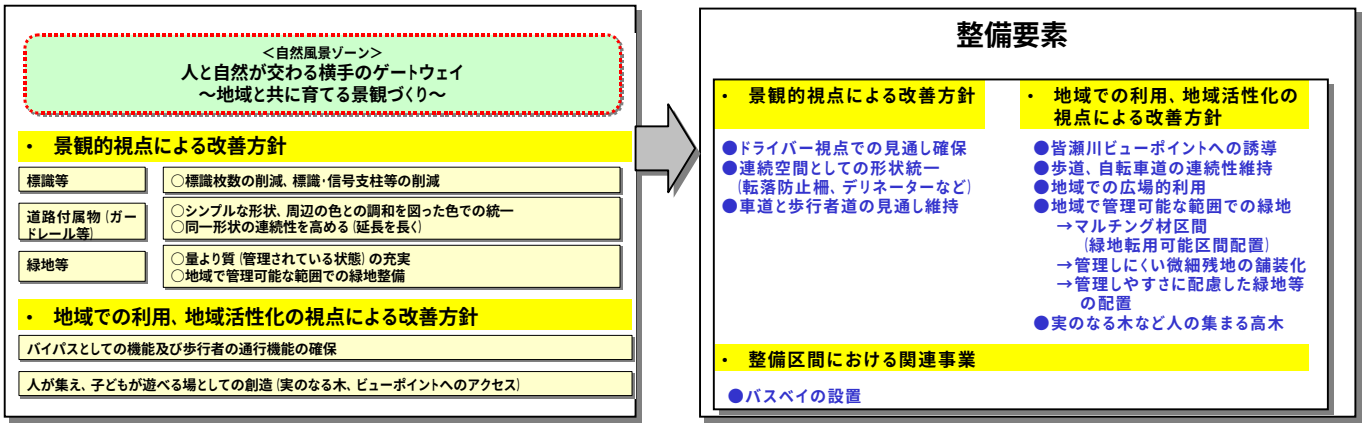
本号は、平成 18 年８月 23 日に行われた「第７回十文字地区道路景観検討会」の結果について、地域の方々に報告すると共に、最終的な整備計画を説明する場として、開催されたワーキングについて報告します。

平成 18 年９月１日に古内会館、９月 26 日に新古内会館にて行われました。

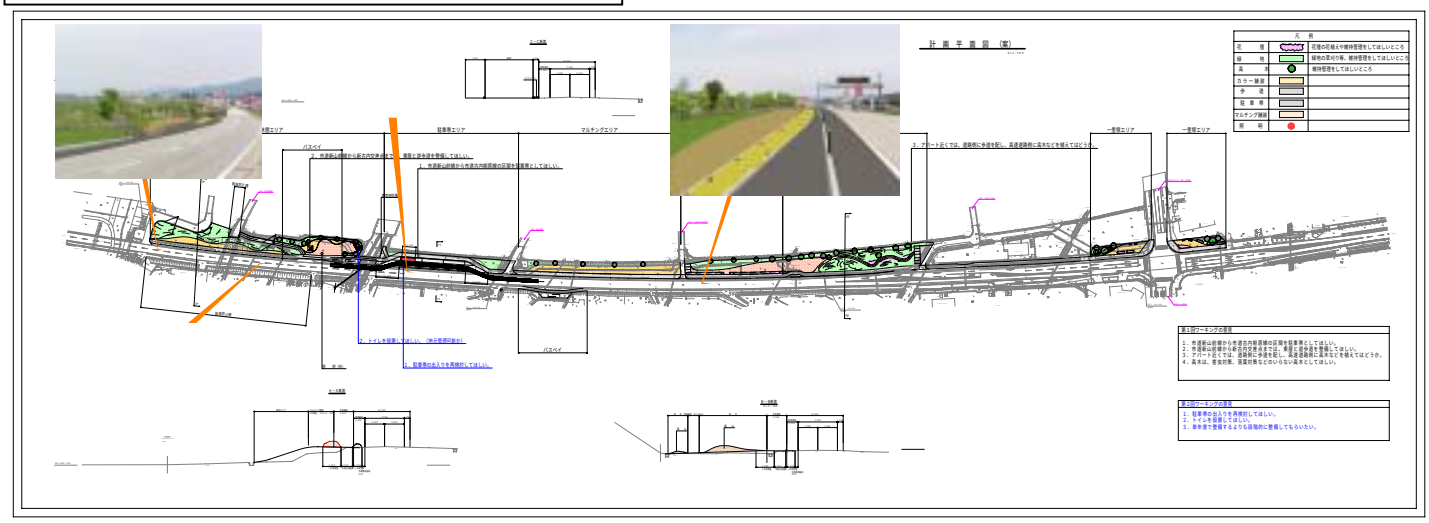
整備コンセプト等の整備イメージについて報告、最終的な整備イメージについて説明しました。

「人と自然が交わる横手のゲートウエイ～地域と共に育てる景観づくり～」をコンセプトに、景観的視点による改善方針、地域での利用、地域活性化の視点による改善方針を掲げ、整備メニューについて整理し、整備イメージを示しました。

これまでのワーキングの結果を反映した計画として、参加した皆様に報告するとともに、検討会にて指摘されて事項などについて報告しました。



計画平面図



皆様から頂いたご意見

今後の整備充実、排水、上り車線側への配慮など様々なご意見を頂きました。
みんなで育てる景観づくりを目指し、利用のされ方などをみながら、美しい景観づくりを進めて行きたいと考えています。

（1）整備の進め方について

● 一度に全部をつくるのではなく、つくってみて様子をみながら、人が集まったら、さらに充実させて行くようにして欲しい。

● 遊歩道は現在、萱や葦が繁茂して歩ける状態ではなく、芳しくない。道路も大事だが歩道も大事。今後このようにならないように継続的に整備できる状況にして欲しい。

（2）道路排水等について

● 緑地の端部にある側溝などで、降雨時に溢れる箇所などがあるため、この機会に改善して欲しい。

● 道路の地下を横断している古い水路などの見直しを含めて、排水を考慮して欲しい。

（3）便益施設などの充実について

● 水道代については市で検討できると思うので、計画地内に水場を整備して欲しい。
（→国土交通省としても現在の整備項目に含めたい）

● 公園が周辺にないため、子供を遊ばせる場所ができるのはとても良いが、安全対策を充実して欲しい。

● 夜間にも人が集まるようであれば、照明についても考慮してほしい。

（4）上り車線側の改善について

● せっかく良いものができても、反対側の歩道は、雑草対策などを含めて考えて欲しい。

● 防草シートなどにより、法肩部分を覆い、石はねなどによるトラブルを回避した状態で、その他の部分の除草をボランティアとして行うのが良いのではないか。

● 境界ブロックが劣化しているところも多くあるため、一緒にやった方が良いのではないか。
（→国土交通省としては計画的に対応していきたい。）

（5）その他

● ゴミは少しでも捨ててあれば皆置いていくので、ゴミ箱は必要ないのではないか。

▼今後の方向性・お問い合わせなど

ご多忙のなか、ご参加いただいた地域の方々からは、多くのご意見を賜り、ありがとうございました。十文字地区道路景観検討会、ワーキングなどのご意見を反映した計画として、工事がスタートします。

今後も、検討経過等を含めて、ニュースペーパーを発行させて頂きますのでよろしくお願い申し上げます。

ご意見･お問い合わせは下記までお願いします。
国土交通省 湯沢河川国道事務所 道路管理課
〒012-0862 湯沢市関口字上寺沢 64 番地 2 号 TEL:0183-73-3174 FAX:0183-72-2025

湯沢河川国道事務所ホームページ内に、十文字地区道路景観改善検討会が紹介されています。検討経緯や景観改善に向けた取組など詳しい内容については、こちらをご覧ください。
ＵＲＬ http://www.thr.mlit.go.jp/yuzawa/02_miti/miti_index.htm